

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名		檜原小 学童保育所													
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)		
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)					
定量的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配職員)・放課後児童支援員	A	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。また、待機児童対策のため、急遽期設することになった分室について、シフトの調整等を行い、職員を適切に配置している。	B	在籍児童数に見合った職員を配置し、支援員は計画通りに配置	A	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。また、待機児童対策のため、急遽期設することになった分室について、シフトの調整等を行い、職員を適切に配置している。	B	在籍児童数に見合った職員を配置し、支援員は計画通りに配置						
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	日報・月報は適正に作成されている。特記事項には、行事や活動内容が詳細に記載されている。	B	日々作成し、複数で確認	B	日報・月報は適正に作成されている。特記事項には、行事や活動内容が詳細に記載されている。	B	日々作成し、複数で確認						
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B	A 固有の開設口座があり、独立した会計帳簿にて管理(施設で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出。本部で月ごとに点検後、会計帳簿に打ち込み管理)	B	固有の開設口座があり、独立した会計帳簿にて管理(施設で出納帳を作成し、領収書ファイルと共に本部に提出。本部で月ごとに点検後、会計帳簿に打ち込み管理)						
	延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書】	B	適正に徴収されている。	B	A 適正に実施 施設は本部に提出。本部が口座に入金 領収証他は施設で保管	B	A 適正に実施 施設は本部に提出。本部が口座に入金 領収証他は施設で保管								
	収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・貸金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	A	適正に執行	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・貸金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	A	適正に執行		
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修件名・内容】	B	所長、主任クラス別といった法人独自の研修や、虐待防止研修等を計画的に実施。受講後は施設内職員間でフィードバックしている。	B	指導員と個々の面談を実施。現状に合わせて指導育成。虐待防止研修会(関連法令及び当該施設ガイドラインを基に話し合う)	B	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修件名・内容】	B	所長、主任クラス別といった法人独自の研修や、虐待防止研修等を計画的に実施。受講後は施設内職員間でフィードバックしている。	B	指導員と個々の面談を実施。現状に合わせて指導育成。虐待防止研修会(関連法令及び当該施設ガイドラインを基に話し合う)		
定性的	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B	安定的かつ継続的に配置	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B	安定かつ継続的に配置						
	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	健全である	B	適正である。	B	健全である						
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で、非常通報装置保守点検・定期清掃が行われている。	B	委託はなし	B	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で、非常通報装置保守点検・定期清掃が行われている。	B	委託はなし		
定量的	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	遅滞なく適正に処理	B	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。						
	利用者が公平に施設利用ができるよう配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報・月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	確実に対応、遵守	B	利用者が公平に施設利用ができるよう配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報・月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。		
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理・保存がされている。	A	ファイル基準表に沿って、適切に保存・管理実施	B	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理・保存がされている。		
	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の清掃、清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】	B	日常清掃や、保守点検による設備等の維持管理は適切に行われている。	B	学校と連携を取り、協力を仰ぎながら施設保全を実施 6月に年1回の空調機のメンテナンス実施	B	学校と連携を取り、協力を仰ぎながら施設保全を実施								
定性的	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B	適切に実施(備品台帳記載)	B	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。						
	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】														
	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日に積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして、学校の確保を促して、学校との連携を強化し、放課後子ども教室との合同行事も計画している。	A	当法人運営の放課後子ども教室であり、「都型一体型学習クラブモデル事業の対象学童」として連携しつつ実施。毎日参加 放課後子ども教室との合同行事も計画している	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策等を双方で連携、協力して行っており、放課後子ども教室実施日には積極的に参加している。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして、学校の確保を促して、学校との連携を強化し、放課後子ども教室との合同行事も計画している。	A	当法人運営の放課後子ども教室であり、「都型一体型学習クラブモデル事業の対象学童」として連携しつつ実施。毎日参加 放課後子ども教室との合同行事も計画している						
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	A	苦情対応の体制を整えるとともに苦情処理のノート等を作成し、職員間での情報共有も適切に対応がされている。また、苦情に対しては、学校と対応を共有するとともに、市への情報共有も適切かつ迅速に行い法人本部がしっかりと対応がされている。	B	日々のお迎え時などに、保護者からの相談に親身に対応。苦情などはその日に対応、処理を厳守 苦情対応の体制を整えるとともに苦情処理のノート等を作成し、職員間での情報共有も適切に対応がされている。	B	苦情対応の体制を整えるとともに苦情処理のノート等を作成し、職員間での情報共有も適切に対応がされている。								
定性的	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか【おたより、連絡帳】	B	指導員が必ず保護者と対話し更にお便り・メール・電話を使い取り組んでいる。コミュニケーションを保ち理解と協力を得ている。	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みを進めているか						
	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	A	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	B	PTA/バサンスのイベント「えんじ」に参加	A	学校や児童相談所・子ども家庭支援センター等関係機関との情報共有をはじめ、町会等との関係性も良好である。地域青少年関係団体に所属し、会議出席や地域清掃活動にも参加している。地域住民と交流も図られている。地域との協力関係を構築することで、保育活動の拡充・拡大を図っている。	A	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	A	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	B	学校から体育館や畑を借用し、子どもに関する関係機関との情報共有をはじめ、町会等との関係性も良好である。地域青少年関係団体に所属し、会議出席や地域清掃活動にも参加している。地域住民と交流も図られている。地域で子どもを育てる団体等の中心的存在として機能していることを評価する。		
定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:チーム六)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等】	B	節電・節水、紙のリサイクル、おやつ空き箱の工作利用など環境に配慮した取組がなされている。	B	市のプランに基づき支援員が意識をもって管理・運営し、子どもたちへ指導	B	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:チーム六)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等】	B	節電・節水、紙のリサイクル、おやつ空き箱の工作利用など環境に配慮した取組がなされている。		
	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。	B	計画的に実施	B	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されているか	B	計画どおり実施されている。	B	計画的に実施		
定性的	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震・火災を想定した避難訓練や不審者対応教育を毎月計画的に実施している。	B	月1回の訓練実施のほか、日常の生活の中でニュースなどを取り上げて話をするなど指導	B	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震・火災を想定した避難訓練や不審者対応教育を毎月計画的に実施している。	B	地震・火災を想定した避難訓練や不審者対応教育を毎月計画的に実施している。	B	月1回の訓練実施のほか、日常の生活の中でニュースなどを取り上げて話をするなど指導		
	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【個人情報の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	市からの順守文書を参考に支援員間で学びしっかりと対応した職員は個人情報誓約書を提出し順守に努めている	B	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【個人情報の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【個人情報の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	市からの順守文書を参考に支援員間で学びしっかりと対応した職員は個人情報誓約書を提出し順守に努めている		
定性的	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】														
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	事故・災害に備えて、迅速かつ適切な対応がとれている。マニュアルや連絡体制を整えている。緊急連絡先や初動対応のフローも職員の見やすい場所に掲出している。また、マニュアル作成では、施設の設置形態に合わせて作成し確認している。	B	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身が対応を熟知、しっかりと子どもを誘導できるような危機感を持って準備	B	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	事故・災害に備えて、迅速かつ適切な対応がとれている。マニュアルや連絡体制を整えている。緊急連絡先や初動対応のフローも職員の見やすい場所に掲出している。また、マニュアル作成では、施設の設置形態に合わせて作成し確認している。	B	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身が対応を熟知、しっかりと子どもを誘導できるような危機感を持って準備	B	マニュアルに沿って訓練や災害時対応を学び、特に支援員自身が対応を熟知、しっかりと子どもを誘導できるような危機感を持って準備		
定性的	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故発生、事故事例等を基に発生原因の検証や、対応策について法人内や職員間で話しあっている。また、事故はマニュアルなどにも取り入れ、職員間で安全策・再発防止に向けた意識啓発等、危機管理に関する意識が高い。	B	当施設での事例に限らず、様々な事例をもとに話し合い、確認し合い事故防止、再発防止に努めている	B	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故発生、事故事例等を基に発生原因の検証や、対応策について法人内や職員間で話しあっている。また、事故はマニュアルなどにも取り入れ、職員間で安全策・再発防止に向けた意識啓発等、危機管理に関する意識が高い。	B	事故発生、事故事例等を基に発生原因の検証や、対応策について法人内や職員間で話しあっている。また、事故はマニュアルなどにも取り入れ、職員間で安全策・再発防止に向けた意識啓発等、危機管理に関する意識が高い。	B	当施設での事例に限らず、様々な事例をもとに話し合い、確認し合い事故防止、再発防止に努めている		
	期末総合評価														
所管課コメント															